

社会福祉法人 横浜市保土ケ谷区社会福祉協議会(会長 山﨑 滋) 〒240-0001 横浜市保土ケ谷区川辺町 5-11 かるがも3階 ☎: 3 4 1 − 9 8 7 6 F A X: 3 3 4 − 5 8 0 5 ホームページ: http://www.shakyohodogaya.jp/ Eメール: h@shakyohodogaya.jp ホームページ: http://www.shakyohodogaya.jp/

区内の被災者にお届けしました ~日本赤十字社~

昨年は各地で台風による甚大な被害が起こりました。 日本赤十字社保土ケ谷区地区では台風で半壊以上の 被害を受けた区内の8世帯(2月15日現在)に災害見 舞金と援護物資をお渡ししました。



昨年5月の赤十字運動月間に皆様からいただいた募金はこうした 被災者に対する援護業務や被災地への救護班派遣、県内での様々

な赤十字活動に活用されてい ます。今後とも皆様の温かい 支援をお待ちしております。

第2金曜日

16時~19時

岩井原会館

みんなでキッチン 象:地域住民

所:狩場町

東部自治会館 第4水曜

17時~19時

毛布、シャンプー、 軍手などの援護物資 をお届けしています

おかげさまで区内には10カ所 の食堂が運営されています!

NEW

~広がってます!食でつながる地域の居場所

ボランティアにより運営されている地域食堂は、食事の提供だけでなく、 集まった方たちがおしゃべりしながら食事することで、地域をつなぐ集い の場としての重要な役割を果たしています。

今回は新たにスタートした2つの地域食堂を紹介します。

異世代交流事業

(令和元年11月~)

地域に共働き世帯が多く、子ども食 堂が欲しいとの声をうけて始めまし た。担い手に若い人が多く、とても活 気のある食堂です!

初回は雨にもかかわらず40人程が 参加され、足の悪い高齢の方も山の 上から来てくれました。世代を問わ ず憩いの場にしたいと思っていま す。仕事帰りのお母さんが「りり庵が あるから今日は少し遅くても大丈 夫!]といったゆとりある生活につな がるといいなと思います。

対象:地域住民

場所:川島第五町内会館

開催日:第4木曜日 15時半~18時

NEW

(令和元年5月~)

買い物難民が多い地域で、野菜やパ ンの販売をしていたところから、地 域食堂をスタートしました。ファミ リー層や高齢者など様々な方が参加 され、火事を心配してガスを使って いない高齢の方からは「出来立ての ご飯がうれしい」と言われました。食 堂で販売している野菜を運ぶのが大 変な高齢者に若手が同行してお手 伝いもしています。いろいろな人が 来てくれる場にしていきたいです。

対象: 地域住民 場所:川島第二町内会館 開催日:第1日曜 11時~



開催日:第3水曜日 17時~19時 天主的" 岩井町原地区 権太坂境木地区 谷地区

ささやま

みんなde食堂

対 象:地域住民

この助成金が地域食堂にも 活用されるよ!

横須賀線・

このように地域のボラン ティアにより地域食堂は 今日もみんなの笑顔を生み 出しています。黄緑色の のぼり旗を目印にぜひ足を

運んでみてください!!



皆様からの寄付が助成金 になっているんだね!



地域の活動を支える「保土ケ谷区ふれあい助成金」

赤い羽根共同募金や善意銀行などを原資として区内のボランティアグループや市民活動団体、 当事者団体などへの助成を行っています。今年度は188団体に助成金を活用していただきました。

【令和2年度助成金説明会】

赤い羽根共同

のご協力をいただきました。

10~12月に行った赤い羽根共同募金では保土ケ谷

区内で総額16,138,358円(令和元年12月末現在)

子どもも大人も

笑顔があふれる

集いの場です!

◆3月2日(月) 18~19時 ◆3日(火) 14~15時 ◆4日(水) 10~11時 【会場】保土ケ谷区福祉保健活動拠点 多目的研修室 申し込み不要です

受付中

ご相談ください。

あなたのまごころが地域を支

◆川島町

特別養護老人ホーム かわしまホーム

洗濯物たたみ・習字クラブの補助 洗濯物/午前:曜日応相談 習字クラブ/水曜の午後 交通費支給



▶仏向町

障がい者地域作業所 第二はまかぜ

調理補助・送迎運転手・作業手伝い 調理/火·金 9:30~13:00 送迎/平日 15:45~17:00 作業手伝い/平日 10:00~15:30

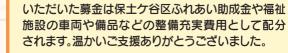


お問い合わせは

保土ケ谷区ボランティアセンターへ

TEL 045-332-2412 FAX 045-334-5805

ボランティアしてみたい、ボランティアしてほしい どちらの相談もお待ちしています!



報告

この広報紙のデイジー版を、保土ケ谷録音グループ「はし」の協力により発行しています。ご希望の方は保土ケ谷区社会福祉協議会までお問い合わせください。

本会では金銭、物品の寄付を受け付けています。

金銭寄付は保土ケ谷区ふれあい助成金の原資の

一部として地域活動の支援に活用されています。

個人の方からの遺贈や、企業・法人からの物品寄付

など様々なご相談を承っておりますので、お気軽に

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。